

2021 年 4 月 14 日（第 1 版）

製造販売承認番号：30300BZX00089000

機械器具(3) 医療用消毒器 管理医療機器 一般的名称：オゾンガス消毒器（JMDN コード 46087002）

オゾンガス殺菌装置 エキシマン M**【警告】****●使用方法**

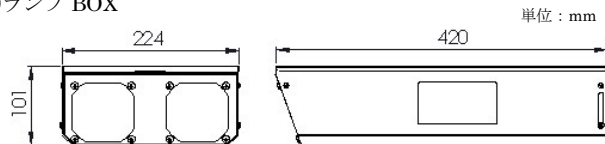
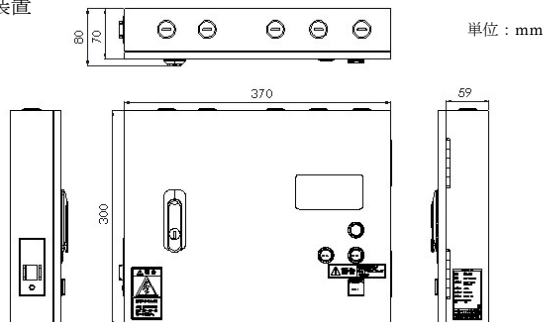
1. 医療機器従事者のみが使用すること。
2. 取扱説明書、添付文書を熟読すること。
3. 本品の消毒を唯一の消毒手段とせず、必ず日常的な清掃・消毒と併用して使用すること。
4. 運転に関する設定は必ず販売店又は弊社の指示に従うこと。
5. 分解や改造をしないこと。
6. 出入口のドアには「殺菌中・入室禁止」の札を掲示のこと。
7. 殺菌運転は必ず無人下でおこなってください。
8. 点検・清掃時には必ずブレーカーを切ってください。

●設置

1. アースを確実に取り付けること。
2. 結露しない場所に設置のこと。
3. 端子台接続部は確実に接続のこと。
4. 据付工事は、振動がなく十分に耐えうる強度の建造物に取り付けること。
5. 電源側には、保護装置を設置のこと。
6. 使用は室内専用のこと。
7. 1 回転/h 以上の換気設備と連動すること。

【禁忌・禁止】

1. 室内が無人であることを確認し、退出すること。
[オゾンガス吸入による障害が発生する恐れがあります。]
2. 出入口のドアや窓を確実に閉め、装置が停止するまで入室しないこと。
[オゾンガス吸入による障害が発生する恐れがあります。]
3. 可燃性ガス環境で使用しないこと。
[爆発又は火災を引き起こす恐れがあります。]

【形状、構造及び原理等】**<装置外観>****①ランプ BOX****②制御装置****③通信ケーブル 50m**

質量：①ランプ BOX 約 3.6kg 、 ②制御装置 約 4kg

③通信ケーブル 約 1kg

<電氣的定格>

定格電圧： AC100V

周波数： 50/60Hz

消費電力： 40W（ランプ BOX は制御装置より給電）

電撃に対する保護の形式：クラス I 機器

<作動/動作原理>

ランプ BOX 内に吸い込んだ空気中に含まれる酸素に対し、オゾンランプが点灯することで発生する特定の光の波長が作用してオゾンガスを生成する。それを吹出用ファンにより密閉した室内に拡散することで、設備表面に付着している微生物をオゾンガスの強力な酸化・還元作用により不活化する。オゾンガスは時間の経過とともに分解され酸素に戻るが、より早くオゾンガスを減衰させるために、換気設備と連動し強制的にオゾンガスを大気排出します。

<電磁両立性>

本製品は EMC 規格 JIS C 61326-1:2017 に適合している。

【使用目的又は効果】

本製品は、医療施設の手術室等の消毒を必要とする密閉可能な室内において、施設表面に付着している微生物を不活化させることを目的とします。

【使用方法等】

次の手順に従い、使用してください。

1.準備

- ・オゾンガスにより劣化するおそれがあるものを室外へ出すか、ビニール等で覆う。
- ・空調、換気設備を止め、コールドスポットに弊社支給の消毒確認シートを置く。
- ・出入口のドアや窓からオゾンガスが漏れないよう確実に閉める。
- ・出入口のドアに「殺菌中・入室禁止」の札を掲示する。
- ・殺菌運転は必ず無人下で行ってください。

2.使用開始**①電源入力**

制御装置の「電源スイッチ」を I（ON）にする。

表示部にプログラムのバージョン（4桁）が表示された後、「L1」が表示されます。

②運転操作

「殺菌モード選択ボタン」を押すとボタンが点滅しますので点滅中（5秒間）に「運転ボタン」を押します。

運転ボタンを押すと点滅から点灯に変わり、設定条件で運転が開始されます。

殺菌運転後、分解時間（換気時間）が経過すると停止します。

※部屋の大きさに対する殺菌運転時間、分解時間、ランプ出力の設定は、以下条件を満たすため、表 1 が基準である。

【条件】CT 値：300 以上、最大オゾン濃度：5ppm

表 1 分解時間後のオゾン濃度：0.1ppm 以下

部屋の大きさ(m ²)	殺菌運転時間(h)	分解時間(h)	ランプ出力(%)
20～30	3	3	30
30～40			40
40～50			50
50～60			60
60～70			70
70～80			80
80～90			90
90～100			100

(注意)

- ・部屋の大きさが、例えば 30 m²の時は、ランプ出力は 30%を選択してください。
- ・緊急時は制御装置左側面の電源スイッチを O (OFF) にして販売店又は弊社に連絡してください。
- ・運転に関する設定は、販売店又は弊社担当者が行います。
- ・本品の使用可能空間体積は 20～100 m³です。
20 m³未満、100 m³を超える空間の部屋では使用しないこと。
- ・1 回転/h 以上の換気設備と連動すること。
- ・扉の内側、机の引き出し等、空間をさえぎる部分がある場合、その内側は消毒出来ません。
- ・本品を使用する空間の形状や設置物の影響により、オゾンガスが行き届かない場所では消毒が不可能な場合があります
- ・本品を使用した後に、必要な性能を有するオゾン濃度計により安全を確認した上で消毒した空間に立ち入ること。
- ・本品設定は、弊社技術者が消毒時間 3 時間及び CT 値 300 となるように出力設定を行います。
- ・本品を同一空間に 2 台以上設置し同時運転をしないこと。

③消毒終了

設定条件での運転が完了すると、自動で終了します。
消毒確認シートで消毒が完了しているかを確認してください。

(注意)

- ・殺菌運転中、分解時間中に入室することは非常に危険なため、やむを得ない事情以外は絶対に行わないでください。
- ・やむを得ず、殺菌運転中、分解時間中に入室するときは、電源スイッチを O (OFF) にした後、部屋の残留オゾンガスを排気してください。
オゾンガスが残っているときがありますので、必ず防護マスクを使用してください。
- ・消毒確認シートは、CT 値 300 以上に達していたかを色の変化で目視確認出来ますので、消毒の完了が確認出来ない場合は、販売店又は弊社まで連絡してください。

3.使用後

装置停止後は、制御装置左側面の電源スイッチを O (OFF) にしてください。

【使用上の注意】

- ①オゾンガスによる劣化のおそれのあるもの及び重要な電子機器類は、室外に出すか接触しないようにビニールなどで覆うなどの処置をすること。オゾンガスで腐食が確認されている主な物として、未処理のアルミニウム、ナイロン、ニトリルゴム、ポリウレタンフォームがあります。尚、殺菌後は電子機器類に異常がないことを確認してください。
- ②動物、植物は、殺菌運転で装置を作動する前に室外に出してください。
- ③吸込口は定期的に清掃してください。
- ④装置は 5～40℃、湿度 20～80%の環境下で使用してください。

【保管方法及び有効期間等】

<耐用期間>

本装置の耐用期間は、正規の保守点検を行った場合に限り 7 年間です。これを越えてご使用の場合は当社までご連絡ください。
尚、耐用期間途中であっても定期交換部品は交換が必要です。

<定期交換部品と交換目安>

①オゾンランプ：2000 時間

②FAN：40000 時間

部品交換時には全体確認を行います。他にも部品交換が必要になる場合があります。

【取扱い上の注意】

- ①直射日光の当たる場所や高温、高湿、ホコリの多い場所に設置しないでください。
- ②長期間使用しない場合は、ブレーカーを切ってください。
- ③本体に無理な力を加えないでください。
- ④装置はシンナーなどの有機溶剤で拭かないで、無理な力を加えず、乾いた布でやさしく拭いてください。
- ⑤化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないでください
- ⑥装置は改造しないでください。
- ⑦点灯中のランプを直視しないでください。また、滅灯後しばらくは高温になっておりますので触らないでください。

【保守・点検に係る事項】

- ①機能低下を防ぐため、吸込口に付着したごみ・ほこりを定期的に清掃してください。(1 回/年以上)
- ②エラーランプが点灯したときは、弊社まで連絡してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者名：三協エアテック株式会社

電話番号：06-6374-6140

FAX 番号：06-6374-6150

製造業者：三協エアテック株式会社

電話番号：06-6374-6140

FAX 番号：06-6374-6150

販売業者：三協エアテック株式会社

電話番号：06-6374-6140

FAX 番号：06-6374-6150